

伊達市環境放射線モニタリング経過

○平成23年7月16日

市職員により3月27日より行われていた市内の放射線量測定を「保原町環境ワーキンググループ」が伊達市から委託を受けて測定を開始する。測定地点は15地点（伊達総合支所、富成沼田地区、富成十区集会所、富成新若林団地、富成郵便局、霊山総合支所、岩代小国郵便局、末坂バス停、大木バス停、月舘総合支所、399号線飯舘村境、月舘相葭飯舘村境、坂ノ上集会所、八木平バス停、梁川総合支所）地上1mで測定。そのほかに定点測定地点の周辺の草地地表5cmでも自主測定を開始する。

○平成23年9月4日

定点測定地点周辺の草地地上1mでの自主測定を開始する。

○平成23年10月より

保原町町内の6か所を自主測定開始。26年より8カ所に増やし、毎月2回測定を継続。

○平成23年11月

伊達市保原町文化祭で「伊達市環境放射線モニタリング」の活動を発表し、啓蒙活動を行う。以後、毎年文化祭で発表する。

○平成24年3月

NPO法人「環境ワーキンググループ伊達」を設立する。

○平成24年4月10日

相葭公民館測定開始。

○平成24年5月1日

市からの追加測定の依頼により、次の地点での測定を開始する。（大柳柝窪地内、日向前団地、掛田上組集会所）測定地点が合計19地点となり、現在まで続く。

○平成24年5月

この月より毎月伊達市に「伊達市環境放射線モニタリング測定報告書」を提出する。内容は、その月の毎日の放射線量をグラフ化し、毎日の線量の推移を見ると共に、前月からの減少率及び測定開始からの減少率を表示し、それらの数値から考察されるコメントを加える。以後、毎月10日までに前月の報告書を提出、委託期間終了の令和3年3月まで継続する。

○平成24年5月～平成25年3月

霊山町小国地区の除染に伴う放射線量の測定を（株）日本環境調査研究所の要請でメンバーの一部が参加する。

○平成24年6月より

保原町で行われる「ももの里マラソン」コースの各休憩地点の測定を主催者より依頼され、月2回8月まで行なう。26年度の大会まで継続する。

○平成24年10月より11月まで

大切にしたい伊達市の森・公園6地点の放射線量測定実施。
26年9月に第2回目の測定実施。

- 平成25年2月から4月まで
伊達市内60山の測定を実施する。
26年9月から12月まで第2回目、30年9月から11月まで第3回の測定実施。
- 平成25年3月
活動報告書を発行。以後毎年発行する。
- 平成26年3月
福島県、福島市の要請で福島市大波地区の除染・線量測定に協力。
- 平成26年8月～27年3月
伊達市フォローアップ対策チームに参加し、低線量地域（Cエリア）におけるフォローアップ活動を一部メンバーがおこなう。
- 平成26年8月より
伊達市詳細環境放射線測定の業務委託を受けて、伊達市内全域744地点の測定を年2回実施する。平成31年からは年1回となる。

第10回測定—平成26年8月	第11回測定—平成27年3月	第12回測定—平成27年8月	第13回測定—平成28年3月	第14回測定—平成28年8月
第15回測定—平成29年2月	第16回測定—平成29年8月	第17回測定—平成30年2月	第18回測定—平成30年8月	第19回測定—平成31年2月
第20回測定—令和元年8月	第21回測定—令和2年8月	第22回測定—令和3年8月		
- 平成26年10月から12月まで
伊達市ゆかりの史跡7地点と高子二十境6地点の放射線モニタリング調査を3回実施。
- 平成27年5月
国際放射線防護委員会（ICRP）福島大会で「放射線量の測定活動」報告発表。
- 平成29年2月
伊達市環境放射線モニタリング連続2,000回測定を達成。
伊達市長はじめ、市関係部署の皆様、市議会議員の皆様、活動当初から我々の活動を側面からご指導、ご支援をいただいた伊達市市民活動支援センターの皆様や除染情報プラザ、放射能相談センターの放射能の専門家の皆様、報道関係者など多数の皆様にご参加いただき報告会を開催することができた。
- 令和元年11月11日
伊達市環境放射線モニタリング連続3,000回を達成。
- 令和3年3月31日
伊達市環境放射線モニタリング委託業務終了。
- 令和3年4月1日～7月16日
グループ独自で測定を継続する。